

研究背景

課題

静穏な環境の実現により、これまで
気にならなかった**スイッチの操作音**
などが顕在化

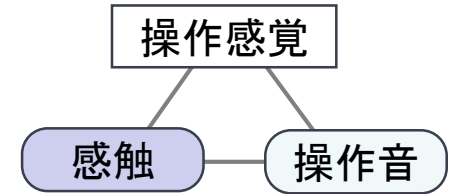


操作音の音質を考慮した
製品設計の必要性



研究目的

- 感触と操作音で構成される複合刺激に対する**スイッチ操作感覚の把握**
- スイッチ操作時の感触と操作音の**好ましい組み合わせを提案**する手法の開発



研究内容

操作感覚の把握

スイッチ操作時の印象を**オノマトペ**
(擬音語, 擬態語)として抽出

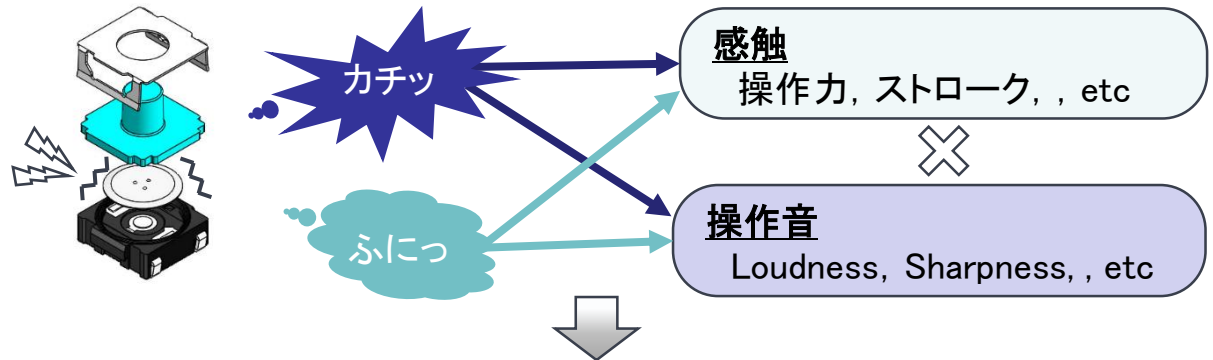
オノマトペ

- 五感に対する多様な表現
- 言葉の響き自体に物理的な意味合いを有する(音象徴性)

**オノマトペの活用による
プロダクトデザイン手法の検討**

操作感覚の構築

オノマトペの出現傾向と物理量の関係性の解明



感触と操作音の組み合わせにおける
しっくりくる感覚を推定するモデルの構築